



参加費
無料

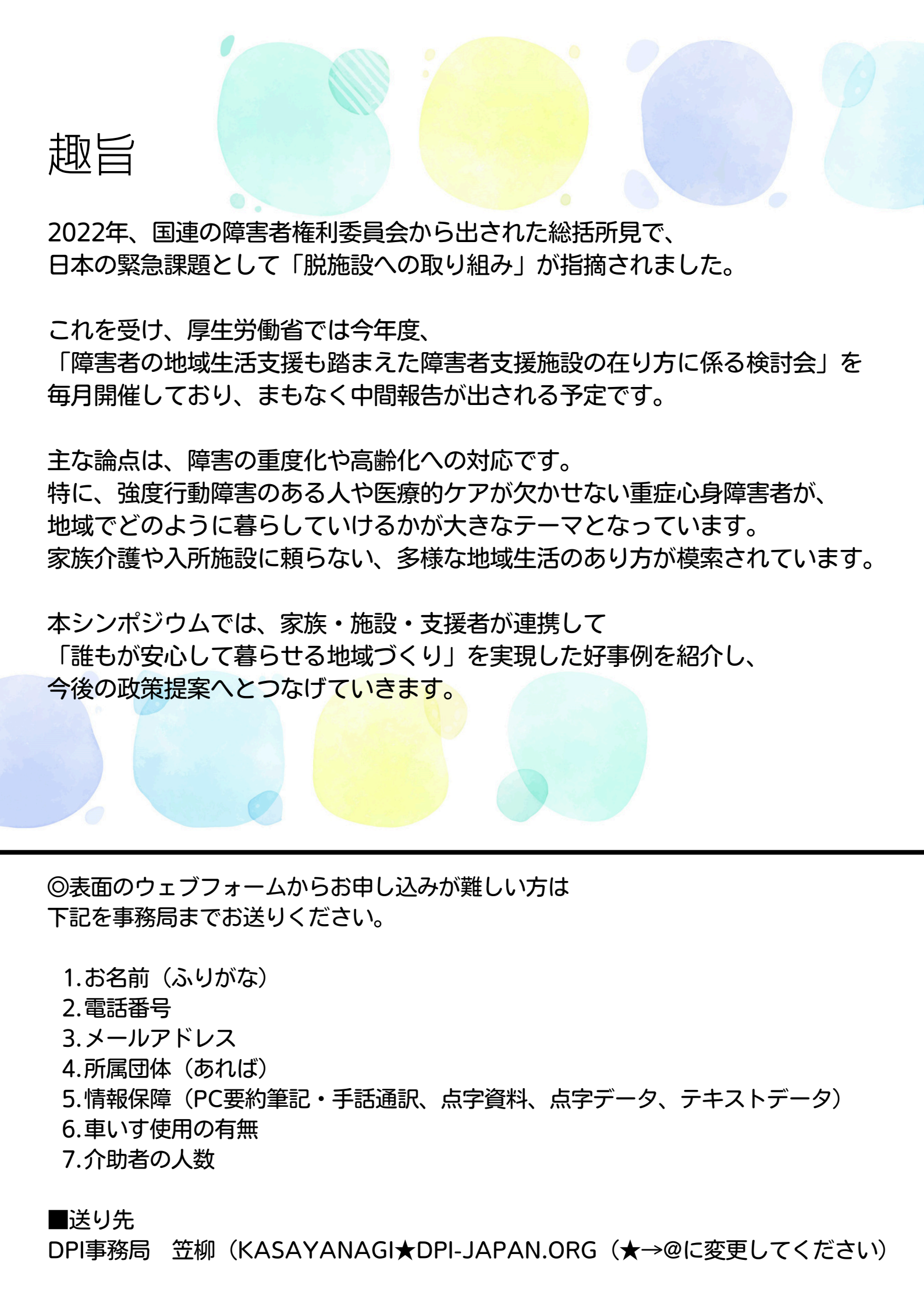
強度行動障害のある人の 地域移行を考えるシンポジウム ～家族介護、入所施設に頼らない地域づくり～

🕒 9月17日（水） 14時～16時30分 📍 衆議院第一議員会館 大会議室
(〒100-8981 東京都千代田区永田町2丁目2-1)

🌐 情報保障：PC文字通訳、手話通訳、点字資料、点字データ、テキストデータ

プログラム（予定）

- 14:00 開会 主催者・来賓挨拶
 - 14:10 事例報告①家族からの地域移行の取り組み：CILリアライズ
 - 14:40 事例報告②入所施設からの地域移行の取り組み：（社福）清心会
 - 15:10 休憩
 - 15:20 パネルディスカッション
- パネリスト
- ・ 佐々木 桃子（一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会 会長）
 - ・ 岡部 浩之（社会福祉法人 清心会 理事長）
 - ・ 今村 登（特定非営利活動法人 DPI日本会議 事務局次長）
 - ・ コーディネーター 田中 恵美子 日本女子大学教授
- 16:00 質疑応答
 - 16:25 閉会挨拶
 - 16:30 終了



趣旨

2022年、国連の障害者権利委員会から出された総括所見で、日本の緊急課題として「脱施設への取り組み」が指摘されました。

これを受け、厚生労働省では今年度、「障害者の地域生活支援も踏まえた障害者支援施設の在り方に係る検討会」を毎月開催しており、まもなく中間報告が出される予定です。

主な論点は、障害の重度化や高齢化への対応です。
特に、強度行動障害のある人や医療的ケアが欠かせない重症心身障害者が、地域でどのように暮らしていけるかが大きなテーマとなっています。
家族介護や入所施設に頼らない、多様な地域生活のあり方が模索されています。

本シンポジウムでは、家族・施設・支援者が連携して
「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を実現した好事例を紹介し、今後の政策提案へとつなげていきます。

◎表面のウェブフォームからお申し込みが難しい方は
下記を事務局までお送りください。

1. お名前（ふりがな）
2. 電話番号
3. メールアドレス
4. 所属団体（あれば）
5. 情報保障（PC要約筆記・手話通訳、点字資料、点字データ、テキストデータ）
6. 車いす使用の有無
7. 介助者の人数

■送り先

DPI事務局 笠柳（KASAYANAGI★DPI-JAPAN.ORG（★→@に変更してください）